

第三回 中国国際輸入博覧会 (CIIE2020)

ジャパン・パビリオン内に横浜ブースを出展

横浜市は、「LIP.横浜^(注)」の取組の一環として、企業の海外展開を支援するため、昨年に引き続き、「第三回 中国国際輸入博覧会」において、(公財)横浜企業経営支援財団 (IDEC 横浜) と共同で「横浜ブース」を出展します。今回は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を踏まえ、現地の事務所を活用した通常出展に加え、現地スタッフや通信機器を活用したオンライン出展を併設します。

昨年の横浜ブースでは、110 件以上の商談が行われ、成約案件の創出や中国進出の契機になるなど、着実にビジネスチャンスの拡大につながっており、本展示会でも、さらなる企業の技術提携や販路開拓等に向けた支援を行っていきます。

1. 「第三回 中国国際輸入博覧会 (CIIE2020)」の概要

2017 年 5 月、習近平中国国家主席が北京で開催された「一帯一路」国際協力サミットフォーラムにおいて、その開催を発表し、世界各国との経済交流・協力の強化、世界の貿易と経済成長を促し、開放型の世界経済発展を促進するという目的で開催。

- (1) 主 催：中国商務部、上海市人民政府
- (2) 会 期：2020 年 11 月 5 日 (木) ～10 日 (火)
- (3) 会 場：中国・上海市 国家会展中心
- (4) 出品国数：181 か国・地域 (第二回実績)
- (5) 詳 細：中国国際輸入博覧会 (CIIE 2020 ホームページ <https://www.ciie.org/zbh/>)

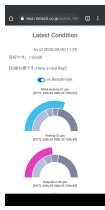
2. 「横浜ブース」概要

- (1) 出展場所：医療機器・医薬保健ホール【7. 2 ホール】
ジェトロ ジャパン・パビリオン内 「横浜ブース」
- (2) 出 展 社：4 社(五十音順)
 - ・メドビジランス株式会社 (西区)
 - ・ユニクス株式会社 (中区)
 - ・株式会社リキッド・デザイン・システムズ (港北区)
 - ・リスク計測テクノロジーズ株式会社 (中区)
- (3) 事 務 局：横浜市・I D E C 横浜
- (4) 出展形式：通常出展とオンライン出展の併設



〈昨年の様子〉

3. 出展企業詳細

企業名	事業概要・出展内容	
MedVigilance 株式会社 (西区) <通常出展>	【事業概要】 健康関連の IoT 製品を開発、販売 【出展内容】 - 健康ウェアラブルバンド LANCEBAND2 - AI 顔認識機能付赤外線体温計 LANCEGATE - 老人向け体感ゲーム機 PULSTONE	MedVigilance Inc. 
ユニクス株式会社 (金沢区) <オンライン出展>	【事業概要】 コラーゲン、ヒアルロン酸、エラスチンをベースにした高付加価値製品を開発・製造販売 【出展内容】 - ピュアコラ (PURECOLLA) 0.5%水溶液 - ブランドネーム「PURECOLLA PLUS」ピュアコラプラス「Synthetic collagen」 「Hyaluronic acid masks」	 
株式会社 リキッド・デザイン ・システムズ (港北区) <オンライン出展>	【事業概要】 赤ちゃんの睡眠を見守るベビーセンサー、介護用体動センサー、バイタルセンサーを利用した美顔器等の開発 【出展内容】 - 乳幼児向けマッポー体型ベビーセンサー「Baby Ai Med.」(産院対応) - 介護向けセンサー「介護 log Med.」	LIQUID 
リスク計測 テクノロジーズ 株式会社 (中区) <オンライン出展>	【事業概要】 経営リスク管理ソリューションの提供、企業パフォーマンス(生産性)の改善支援 【出展内容】 マインドヘルス計測システム (声だけで簡単に心の健康状態を可視化。関連リスクを削減し、従業員パフォーマンスを高めることで、生産性向上を支援)	RimTech Risk Measurement Technologies 

注) LIP横浜とは…

横浜から、健康・医療分野(※)のイノベーションを持続的に創出していくことを目的とし、産学官金が連携して取り組むためのプラットフォームです。

LIP.横浜では、企業・大学・研究機関で構成するネットワークから革新的なプロジェクトを生み出すとともに、新技術・新製品の創出にチャレンジするベンチャー企業・中小企業等の皆様に応援するため、様々な取組を行っています。

(※) 健康・医療分野：創薬、医療機器開発、診断技術開発、予防医療、再生医療、介護・福祉、健康サービスなど



お問合せ先

横浜市経済局 産業連携推進課 担当課長	石津 雄一郎 Tel045-671-3591
公益財団法人横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援担当 マネジャー	長谷部 亮 Tel045-225-3730

※本件は、横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会及び横浜経済記者クラブに同時発表しています。